

保育経営懇ニュース

〒162-0837 東京都新宿区納戸町 26-3 保育プラザ 3F
Tel03-6265-3174 Fax03-6265-3184 gsp10404@nifty.com

2024 年 12 月号
No.252

2024 年 12 月 10 日発行
全国民間保育園経営研究懇話会

経営懇役員リレーエッセイ

沖縄・平和の学びと連帯ツアーに参加しました

鹿児島・(福)麦の芽福祉会・共同保育所ひまわり園 愛甲明実

仕事を終えて駐車場で職員と話をしていた時、轟音を立てて、ヘリコプターのようなものが頭上を飛んでいきました。夜間にそんな大きなものが飛ぶことがなかったので、驚きましたが、見た感じオスプレイではないかなと思いました。

そして、1週間たった休みの日、用事があって園に行ったら、「訴えないと」と事務所が大騒ぎになっていました。話を聞くと園庭の頭上スレスレをオスプレイが通過したということです。普段、空飛ぶ乗り物が好きな子どもたちですが、さすがに恐怖を感じたようで追うこともなく、一緒にいた保育者も怖かったと話をしていました。「沖縄化」しているといわれている鹿児島ですが、私自身平和についてしっかり学ぶ必要があると感じました。

10月に社会福祉経営全国会議大阪支部主催の「沖縄・平和の学びと連帯ツアー」に参加しました。宮古島では、基地ではないはずの自衛隊分屯地に弾薬庫が作られていました。それに反対していたのはメロン農家さんで、ネガティブ宣伝でいわれているプロの活動家などではなく、地域に暮らす普通の人でした。

ひめゆり平和祈念資料館で、ひめゆりの方たちの学校生活や具体的な進路先など説明を受け、沖縄では、女性の高等教育の場が豊かだったんですねとガイドさんに伝えたり、たくさんの学校で生徒さんが学ばれていたことがわかりました。掲示されていた制服があまりにも小さく、犠牲の大きさに胸が痛くなりました。戦争さえなければ、きっと豊かに暮らせていたということがわかりました。ひめゆりの方たちが活動していたアブチラガマに入ってみて、そこにいるだけでも恐怖を感じるころなのに、戦時中はどれほどの恐ろしさだったのかと思いました。

10年近く前に映画で観た辺野古に行き、珊瑚が破壊され、どんどん工事が進んで行ってしまったことがわかり、自分が何もしてこなかったことが悔やまれました。実際に座り込み、機動隊の人から説得され、その後強制的に排除されました。座り込んでいた人たち全てが排除された後、ゲートが開けられ、凄まじい台数のトラックがゲートに入っていきました。たった何分か遅らせることしかできなかったけれど、そこに座る意味を感じました。ほんの一握りの人たちの利益のために、たくさんの犠牲を払い続けられる基地建設に怒りを覚えます。そして、今度こそ、知らない人に伝え、みんなで声をあげていこうと決心しました。

普通の住宅地の中に基地があり、校長先生の「上空は飛ばないでほしい」という申し入れが無視されて、小学校の上を戦闘機が飛び回る状況は、これからの鹿児島の状況を想像させるものでした。「全然変わらないのにどうして反対運動をやめないの?」と高校生に聞かれて、「諦めていないことを伝えて」と答えた、とガイドさんが言われていた通り、私も諦めずに周りの方たちに伝え、日本中の人を知れるようにしたいと思います。

保育をめぐる情勢

●保育士処遇改善、10.7%アップ 補正予算で対応の見通し

こども家庭庁は、11月22日に、「国民の安心・安全と持続的な成長に向けた総合経済対策」

の重点事項を発表しました。その中で、「保育士処遇の抜本的な改善を」と掲げ、公定価格の人員費分を10.7%引き上げるとしました。具体的には、開会中の臨時国会で2024年度補正

予算が通ってから、公定価格の引き上げられることとなります。

公定価格引き上げの背景

国は、保育士のために大幅引き上げを実現した！とアピールしたいようですが、今回の引き上げは人事院勧告により国家公務員給与が引き上げられることに伴うものです。今年度の人勧では、若年層に重点が置かれ、初任給や若年層の俸給表が改善されました。公定価格の人件費は、国家公務員俸給表で3～5年程度の若年層の格付けがされているため、10.7%という大幅な引き上げにつながったのです。

保育士処遇の改善に焦点を合わせて、その賃金アップをはかったわけではない、という点に注目する必要があります。

10.7%アップ、これで十分か？

基本分単価の人件費分が引き上げられることで、現場の保育士の賃金が一定改善されます。今回の改善を歓迎しつつ、見落としとしてはいけないのは、保育士の賃金水準を底上げするにはまだまだ不十分だ、という点です。

人勧で若年層に重点が置かれたため引き上げ幅が大きくなりましたが、そもそも、俸給表

の格付け自体が低すぎるといえます。また、10.7%と言っても、現場では公定価格で算定されている職員数以上に職員を雇って運営せざるを得ないため、職員すべてに、10.7%の賃金アップを保障することはできません。加えて、「人件費」には社会保険料の事業主負担分等も含まれています。

国としては、2015年度以降で最大の引き上げ率と打ち出していますが、そもそも2000年から2010年代の初めまで、国家公務員給与が減額されていたため、公定価格基本分単価も減額されていました。その間のマイナス分を考えれば10.7%引き上げは当然であり、全国的に深刻さを増す保育士不足の問題を解決するために、さらなる改善に足を踏み出すべきではないでしょうか。

遡及分の対応

補正予算可決後、4月にさかのぼって公定価格が改定されることを見越して、法人・園で対応を検討する必要があります。自治体によって対応が違う場合等もありますので要確認です。

第20回主任セミナーin神戸

11月15～16日、第20回主任セミナーが神戸ベイシェラトンホテルにて、昨年度に引き続き対面のみで行われました。全国19都道府県か225名の参加がありました。現地の兵庫の実行委員会は、コロナ禍で主任の集まりがなくなっていたのですが、このセミナーをきっかけに主任会が再開し、一ひとりじゃないさーが実感できる取り組みとなりました。



◆情勢報告

1日目のスタートは、まず情勢を学ぶことから、保育研究所の逆井直紀さんから報告を受けました。

こども家庭庁が発足し、「こども大綱」で、子どもの権利について言及したことは評価できても、具体的な内容が盛り込まれた「こどもまんなか実行計画2024」には、不十分な配置基準の改善や「こども誰でも通園制度」「架け橋プログラム」の問題点などがあり、課題が明らかになってきています。

保育の楽しさを共有しつつ、保育実践と保育運動を軸とした取り組みが求められていることを確認しました。

◆みんなで考え合える職員集団に

シンポジウムは「主任・副園長の役割って？～園運営・職員集団づくり・保護者とのつながりあい～」をテーマに、兵庫と鹿児島県の主任さんの報告を受けました。



クラスのやりたいことを保障しようと自分が動いてしまい主任業務が回らなくなることや、ベテランが若手の悩みに答えを出してしまい保育がマンネリ化していること、畑の世話を誰もやってくれないこと等、主任の役割についての悩みが赤裸々に出されて、会場からの質問



も東京や、大阪、愛知、千葉、兵庫等9名の方から次々に手が上がり、活発な意見交換ができました。

助言者の清水玲子先生から、「みなさん、本当に頑張ってる。自分さえ頑張ればと思いがち。主任が何とかしてくれるではなく、大人集団も主体的になれるといい」「畑だけではなく、みんなやりたいことがやれてるか、思いは熱く持っている。思いを語り合って分かり合う努力が大事」「カリスマが答えを出していたら、そこに頼り切ってしまう。クラス担任が感じたことが大事。今の人たちと、今の子どもたちを確かに育てていきたい」と話されました。

コロナ禍で難しかった、大人同士の関係づくりを取り戻す作業が求められています。

◆クイズで盛り上がる～夕食交流会

毎年恒例！夕食交流会。実行委員の皆さんが、最も力を入れる？取り組みです。昨年は愛知で「ご当地クイズ」でしたが、今年はなんと、「動物クイズ」。知らないことだらけの動物の生態に驚くやら関心するやら。どのテーブルも景品

の美味しい神戸のお菓子をゲットしようと盛り上がっていました。このパワーを明日の保育に繋げようと確認し合いました。

◆分散交流会～小グループでの交流、笑い声あふれる会場

2日目は「シンポジウム」を受けて4つのテーマに分かれて分散交流会を開催しました。それぞれの分散会で「ミニ提案」を受けて、10人くらいのグループに分かれ交流しました。

交流会が始まると、途端に会場から笑い声が広がり「うちの園ではこうしているよ」「皆さんはどうしてる？」と、日ごろの悩みや思いを



出し合って、ありのままの交流が進みました。「やっぱり対面が大事ね」の声も多く、全国の実践に沢山学んで、保育園へのお土産がいっぱいゲットできた交流会でした。

◆記念講演：中西新太郎さん

セミナーの最後は、横浜市立大学名誉教授の中西先生の講演でした。「みんなでみんなを大切にする保育・子育てを～職員集団作りの視点から」をテーマにお話いただきました。

中西先生は、前日の夕食交流会から参加していただき、主任たちの大変さに共感しながら、保育の仕事の奥深さや人の繋がり的重要性を語られました。『わかりあうことが難しい社会の中で、一緒に働く・一緒に動くことが無いと成り立たないのが保育という仕事。保育の場になくってはならない民主主義。一人で頑張る社会

は人を貧困にしてい。風通しのいい関係づくりを。隙間が大事。「何も考えずボーっとしているね」と言われる人になろう。自分のもやもやを見捨てず、大切にしよう。』中西先生の温かい言葉の数々に救われた記念講演でした。

◆実行委員の紹介と副実行委員長の挨拶でお別れしました

兵庫の実行委員の皆さん、本当にお疲れさまでした。実行委員会で十分伝わらないことも多かったと思いますが、さすが主任さんたち。1を伝えれば10を知る動きの良さに主任のパワ

ーを感じました。2年後の兵庫合研も、成功間違いなしです。頑張ってください。

(文責：セミナー担当役員・小西)



お知らせ

経営研究セミナー、締切迫る

日時 2025年1月13～15日(月・祝～水)
会場 ロワジュールホテル豊橋
＜対面&Zoomにて開催します＞
費用 参加費 15,000円(会員外 18,000円)
宿泊費 1泊2食(15,400～19,000円)
※トリプル・ツイン・シングルによって
料金が違います。部屋数には限りがあります。
企画 1・3日目：全体会、記念講演
2日目：講座・分科会
※分科会是对面のみです。
定員 会場 350名+Zoom
★シングルは満室、締切ました！

【経営懇活動日誌・11月】

○11月4日(月・祝)保育大集会。全国から1800人が参加。民間保育園園長の立場から会員園が発言。
○11月7日(木)主任セミナー分散交流会②うちあわせ(Zoom)
○11月8日(金)主任セミナー分散交流会③うちあわせ(Zoom)
○11月11日(月)主任セミナー分散交流会④うちあわせ(Zoom)
○11月15～16日(金～土)第20回主任セミナー
○11月18日(月)事務局打ち合わせ
○11月25日(月)三役会議
○11月30日(土)合研常任・企画合同会議

全国経営懇 相談窓口

「法人や園の運営・経営のこと、相談したい」そんな要求に応じて、昨年度より相談窓口を開設しました。相談員は元副会長の原田秀一さん。お気軽にご連絡ください。

○相談アドレスに下記を記入し送信してください

- ①法人名・施設名・お名前・電話番号
- ②相談内容(概要など簡単に)

○メール回答。電話等での相談が必要な場合は、相談日時等をメールでお伝えします。

○相談アドレス

haradanchi@gmail.com

同封資料

- 第44回経営研究セミナー
案内書・申込書
- 経営懇臨時総会招集通知&資料
セミナー1日目に臨時総会を開催します。
- 定員割れアンケート2024
「ご協力お願いします」
- 保育研究所第44回研究集会案内
2月10～17日の連続講座。11日の誰でも通園制度のシンポジウムのみ、単独で申し込み可能。
- 「社会の変化と保育園のあり方」
オンラインセミナー
2/2(日)10:30～16:30 (LIVEのみ)